



しんじゅくコール 3209-9999
土・日曜日、夜間もご案内
受付時間:午前8時~午後10時
FAX 3209-9900

聴覚に障害がある方で「ファックス番号のない記事」へのお問い合わせは、しんじゅくコールのファックスをご利用ください。
※本紙に記載の電話番号は市外局番(03)を省略しています。

イベント等の中止・変更の有無、区施設等の開館状況等は事前にご確認ください
新型コロナウイルスの感染状況により、変更する場合があります。最新の情報は新宿区ホームページまたは各主催者・各施設にご確認ください。

受け継ごう 平和への思い

講話を聴く牛込第一中学校の生徒



今日8月15日で終戦から76年が経過しました。

7月16日、区立中学校・養護学校中学部の2年生全員を対象に、平和について考えるきっかけにてもらおうと、実際に被爆された方のお話を伺う「被爆体験講話」をオンライン開催しました。生徒たちは、被爆体験の話を通じ、平和な世界の実現のためにできる身近な取り組みについて考えることができました。

平和な世界を築くためには、一人一人が常に平和の尊さを認識し、その大切さを考えることが重要です。戦争の悲惨さと平和の大切さを語り継いでいきましょう。

【問合せ】総務課総務係(本庁舎3階) ☎(5273)3505・☎(3209)9947へ。

区は、国連が定めた国際平和年にあたる昭和61年に、「新宿区平和都市宣言」を行いました。

新宿区平和都市宣言

世界の恒久平和は、人類共通の願いである。私たちは、世界で唯一の核被爆国民として、自らも戦火を受けた都市の住民として、戦争の惨禍を人々に訴えるとともに、永遠の平和を築き、この緑の地球を、次の世代に引き継ぐ責務がある。国際平和年にあたり、私たちは、人類の生存に深刻な脅威をもたらす、すべての国の核兵器の廃絶を全世界に訴え、世界の恒久平和の実現を心から希求し、ここに新宿区が、平和都市であることを宣言する。

昭和61年3月15日

新宿区

2面では、講話をしてくださった田川博康さんのお話や、平和のポスター展など区の平和に関する取り組みを紹介しています。

平和を実現するために 大切なこと

被爆体験講話では、長崎市での被爆体験を話してくださった田川博康さんに区立中学校の生徒3名(谷岡美奈さん、佐藤くるみさん、高見颯汰さん)が代表して質問をしました。

質問した生徒から「平和を実現するために大切なこと」を聞きました。



谷岡美奈さん(牛込第三中学校) 佐藤くるみさん(牛込第一中学校) 高見颯汰さん(西新宿中学校)

新宿の未来のために!

新宿区ホームページ「区長の部屋」で写真日誌も公開しています

▼区は、昭和61年3月15日、全ての国の核兵器廃絶と世界の恒久平和の実現を願い、平和都市宣言を行いました。そして、戦争による悲劇を風化させないよう、平和啓発活動に取り組んでいます。今年は、区立中学校・養護学校の2年生全員を対象にした被爆者体験講話事業を実施しました。子どもたちに直接、原爆の恐ろしさや戦争の悲惨さを聴いてもらい、平和について真剣に考える時間を持つ

てもらったためです。講師を引き受けてくださった田川博康さんは、12歳の時に原爆で両親を亡くされました。当時、被爆した父親を医療救護所に運んだ後に亡くしたことや、被爆により学校生活で差別的な扱いを受けたこともあり、80歳になる頃まで、「自身の被爆体験は話さずにきた」とです。講話の始めに「豊かな時に貧しい時を想像することはとても難しい」と仰っていました。戦争体験がない世代に平和の尊さを伝えることは簡単ではありません。戦争を経験した身内から、体験談を聴くことが難しくなってきた令和の世に、戦争と被爆による被災孤児の経験を聴いてもらえて良かったと考えています。▼東京2020大会の開催期間中、国連総会の決議に基づき、加盟国にはあらゆる紛争を休戦するよう呼びかけられています。日本にいると想像できないような内戦・紛争が、中東やアフリカなど数多くの国や地域で現在も続き、多くの人が犠牲になっています。世界の現実には思いをめぐらせ、東京2020大会期間中に、一人一人が平和の尊さについて考えてもらえればと思います。▼区では、コロナで深刻な影響を受けている区内中小企業を継続して支援していくため、感染症対策や販売促進等にかかる経費を助成する「おもてなし店舗支援事業」や、賃借人の家賃を減額した賃貸人に対する助成を行う「店舗等家賃減額助成事業」の助成対象期間を、来年の3月まで延長いたしました。さらに、今秋以降、区内の消費喚起策を順次実施していきます。キャッシュレス決済で買い物等をすると25%が還元されるポイント還元事業や、1万2千500円分の商品券を1万円で購入・ご利用いただけるプレミアム付商品券の発行、参加飲食店で配布するシールを集めて応募すると賞品が当たるキャンペーン等を予定しています。コロナ禍が長期化する中、今後も地域経済の活性化に取り組んでいきます。

区長 吉住 健一